

(報道発表資料)

令和6年10月30日
京都市行財政局
〔担当：税務部税制課〕
〔電話：213-5200〕

「京都市持続可能なまちづくりを支える税財源の在り方に関する検討委員会」 からの答申の提出（宿泊税の制度の在り方の検討）

京都市では、令和6年4月に「宿泊税の制度の在り方の検討」を「京都市持続可能なまちづくりを支える税財源の在り方に関する検討委員会」に諮問し、これまで3回の会議を開催してきました。

この度、同委員会から松井京都市長に、答申が提出されます。

1 日時

令和6年11月6日（水）午前9時30分～10時

2 場所

京都市役所本庁舎 3階 第一応接室

3 出席者

<検討委員会>

委員長 田中 治（大阪府立大学名誉教授） 他

<京都市>

市長 松井 孝治

行財政局財政担当局長 神田 広貴

行財政局税務部長 佐藤 晋一

4 その他

- (1) 終了後、15分程度、市長及び委員長の囲み取材を実施します。
- (2) 答申は、提出後に京都市ホームページに掲載します。
- (3) 審議経過等は裏面に記載しています。

1 検討委員会における審議経過

(1) 諮問日

令和6年4月19日(金)

(2) 諮問事項

宿泊税の制度の在り方の検討について

(3) 開催経過等

第1回 令和6年4月19日(金)

- 宿泊税条例の施行状況に関する現状と課題
- 検討の方向性(論点)の整理、今後の進め方の確認

第2回 令和6年7月30日(火)

- 「宿泊税の制度の在り方」の検討
 - ・ 宿泊事業者アンケートの結果等
 - ・ 論点整理
- 関係団体ヒアリング
 - ・ 京都府旅館ホテル生活衛生同業組合
 - ・ 日本ホテル協会京滋奈支部
 - ・ 京都簡易宿所連盟

- 答申の取りまとめに向けた協議

第3回 令和6年8月23日(金)

- 答申(案)の検討

2 委員名簿 ※第3回会議開催(令和6年8月23日)時点

(五十音順)

氏名	役職等
【常任委員】	
川勝 健志	京都府立大学公共政策学部教授
北村 哲夫	株式会社京都新聞社特別編集委員
熊谷 彩音	市民公募委員
佐々木 栄美子	税理士
◎ 田中 治	大阪府立大学名誉教授
内藤 郁子	特定非営利活動法人京都景観フォーラム理事長
○ 西垣 泰幸	龍谷大学経済学部教授
増田 寿幸	京都信用金庫顧問
【特別委員】	
田中 誠二	京都市観光協会会長
矢ヶ崎 紀子	東京女子大学現代教養学部教授

※ ◎: 委員長、○: 副委員長